

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

要件定義					
No.	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
1	基本要件	サービス提供環境	機器環境	<ul style="list-style-type: none"> ・下記の環境で動作するサービスを提供する ⇒端末：スマートフォン・タブレット (iOS・AndroidOS)、パソコン (windows・macOS)、等 ⇒対応ブラウザ：Edge・Google chrome・safari、等 	○
2			ネットワーク環境	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者側環境：インターネットで動作すること ・管理者側環境：インターネットで動作すること ・インターネット上の通信経路においては暗号化を行うこと 	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

No.	要件定義				必須機能
	大分類	中分類	小分類	要件	
3			データ連携基盤等との連携	<ul style="list-style-type: none"> データ連携基盤を活用したサービスの構築を行う 福島県で提供している他のアプリ（環境・健民・防災アプリ、等）との連携も行う。 また連携に必要なポイント照会API・更新API等の提供を行う 	○
4			サービス提供時間	<ul style="list-style-type: none"> 原則、24時間365日利用可能とすること。 ただし、保守等の予定された停止については、この限りではない 	○
5		データ利用・管理	データ利用	<ul style="list-style-type: none"> システムから提供されるデータは、自治体が認める者のみが活用できるような環境とする なお、自治体が認める者は、必要に応じ随時追加できるようにする 	○
6			データ管理	<ul style="list-style-type: none"> デバイス内には情報は保有せず、サービス提供クラウド環境（データセンター内）でデータを保有すること 情報資産は発注者が指示しない限り日本国内に保管されること 運用系の情報資産は発注者が指定した場合を除き全て日本国内に保管されること 	○
7			データバックアップ	<ul style="list-style-type: none"> バックアップの頻度、保有するデータの世代分を定めて運用できること ⇒バックアップを行う環境 ⇒間隔と世代数（例：週次で4世代保有すること） 障害発生時の情報資産の退避先は発注者が指定した場合を除き全て日本国内であること 端末故障時や機種変更時のデータ引継ぎが配慮がされていること 	○
8		デザイン・操作性	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインとなるように工夫する 	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

No.	要件定義				
	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
9			操作性	・利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすく、操作性が高く、効率的な運用が可能であること	○
10			アクセシビリティ	・アクセシビリティに配慮したデザインであること (例：「JIS X8341-3：2016」が規定する「レベルAA」に準拠、等	○
11			文字拡大機能	・高齢者等向けに、文字の表示を大きくする機能を有すること	△
12			視覚障害者支援	・サービスを円滑に利用するためのユーザ補助機能として、次のような機能を用意できること (例) ⇒視覚障害者が自力でユーザー向けアプリ等を操作できる機能 ⇒各種機能をショートカットキーにより利用できる機能、など	△
13			多言語対応	・多言語対応が可能であること	△
14			UI/UXの改善等	・1年に1回程度、利用者の操作性・利便性を高めるアップデートを実施すること。	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

No.	要件定義				必須機能
	大分類	中分類	小分類	要件	
15	情報セキュリティ	情報セキュリティ	認証資格	・ISMSなど事業者における認証制度・評価制度へ対応すること	○
16			個人情報・情報セキュリティの遵守	・個人情報保護法および福島県の情報セキュリティポリシーを遵守すること	○
17			データセンター	・データセンターは Tier 3 ~4相当であり、建築基準法（昭和25年法律第201号）の新耐震基準に適合していること ・データセンターの物理的所在地を日本国内とし、情報資産について、合意を得ない限り日本国外への持ち出しを行わないこと	○
18			システムログ	・エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要となるログ情報を取得すること	○
19			アクセス・操作ログ	・管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること	○
20			不正プログラム対策	・システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウイルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないように対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと ・システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること	○
21			その他セキュリティ対策	個人情報の保護に配慮するなど、利用者が安心して利用できる対策を実施していること	○
22			サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの提供	・サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報については、契約終了後全て抽出し発注者に提供すること

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

要件定義					
No.	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
23			保有データの消去等	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、保有データの提供ののち、速やかにシステムから消去すること。消去においては、復元不可能な状態にすること ・データ消去後に、当該データを保存していた記憶装置の物理的破壊を行うとともに、そのエビデンスを提出すること 	○
24			オプトアウト対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの申し出により、当該利用者に関する情報を全部または一部削除できる機能を有すること 	○
25		利用規約等	利用規約への同意	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの初回利用時やサービスに重要な変更を行った際には、利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）をとることができること 	○
26			自動取得情報への同意	<ul style="list-style-type: none"> ・機器の個体番号やGPS位置情報等、利用者がサービスを利用した場合に自動的に取得する情報を明示するとともに、それら情報取得について同意を得ることができること（利用規約の確認に含む場合は不要） 	○
27			プライバシーポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーポリシーを表示すること 	○
28		問合せ機能	—	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス内の問い合わせフォームなどから、問い合わせを行うことができること 	○
29		統計機能	—	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計し、確認できること（もしくは事業者が確認し、報告する形でも可） <p>（例）アプリ利用登録者数、アプリアクティブ利用者数、機能ごとの利用数など</p>	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

要件定義					
No.	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
30		関係法規制への対応	—	・サービスの稼働、運用・提供に係る関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること	○
31		著作権	—	・第三者が権利を有している画像等を使用する場合は、事前に権利者から二次利用を含めた使用の許諾を得た上で、必要となる一切の手続き及び使用料の負担等は受託者が行うこと	○
32		アカウント管理	ロール（権限）種別・制限	・以下のアカウント種別を用意・設定できること ⇒自治体・事務局 ⇒利用者	○
33		アカウント管理（自治体・事務局）	管理情報	・管理者アカウントを登録することができること	○
34	アカウント設定方法・認証方法		・設定時や認証時における2段階認証や多要素認証が設定されていること	○	
35	アクセス制御		・管理者アカウントの権限は、個人ごとに設定することができること	○	
36		アカウント管理（利用者）	アカウント設定方法・認証方法	・設定時や認証時における2段階認証や多要素認証が設定されていること ・データ連携基盤を介したID連携により、県の他のアプリ（環境・健民・防災アプリ、等）とユーザーを一意に紐づけできること ・データ連携基盤を介したマイナンバーカード認証サービスとの連携が可能であること	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

要件定義					
No.	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
37		ライセンス数	利用者側ライセンス	・利用者側アカウントライセンスが必要となる場合は、利用者ユーザー数として○アカウント以上対応すること	○
38			自治体・運営側ライセンス	・自治体・事務局側アカウントライセンスが必要となる場合は、利用者ユーザー数として特権ユーザー○アカウント以上、一般ユーザー○アカウント以上対応すること	○
39			ログイン機能	・正当なアクセス権限を有した者のみがアクセスできるよう、認証機能を実装する ・データ連携基盤とのログイン連携（ログイン情報を用いたデータ連携基盤のAPI実行）が可能であること	○
40	機能要件	地域ポイント管理	地域ポイントの種別対応	・地域ポイントの種別として、「自治体付与型ポイント」が利用でき、地域ポイントの加算・減算ができること	○
41			地域ポイントの表示	・種別（県・市町村の共通ポイント）ごとに、保有している地域ポイントがアプリ内で容易に確認することができること ・地域ポイントの獲得履歴・利用履歴を確認することができること ・県の他のアプリ（環境・健民・防災アプリ、等）で貯めたポイントも県の共通ポイントとして合算し、残高を確認できること	○
42		地域ポイントの加算	自治体からの付与による加算	・特定の活動等に対して、自治体から任意のポイント数を付与することができること ・県の指定する他のアプリ（環境・健民・防災アプリ、ふくしまポータル等）とも連携し、県の共通ポイントが貯められること	○
43			その他の地域ポイント付与（イベント参加）	・特定のイベント参加後、現地でのQRコードを読み取ることで地域ポイントを付与 ・なお、有効期限が切れたイベントは非表示化する	○

■ポイント連携機能要件一覧

○：必須機能、△：任意機能

No.	要件定義				
	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
44			その他の地域ポイント付与（スタンプラリー）	<ul style="list-style-type: none"> ・コースとして定められた複数スポットを周遊したユーザーに対して、地域ポイントを付与 ・自治体や事務局側がコース・スポットをあらかじめ設定し、システム上に登録 ・スポットのチェックインは①スポットごとにQRコードを設置し読み取り、 ②ユーザー端末のGPSにより制御、等 ・なお、有効期限が切れたスタンプラリーは非表示化する 	○
45			その他の地域ポイント付与（ミッション）	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の条件達成後、リンクの押下等（他アプリ・サイト含む）により地域ポイントを付与 ・もしくは、ポータルアプリ上での情報登録等の操作アクションによりポイントを付与する ・なお、有効期限が切れたミッションは非表示化する 	○
46		地域ポイント利用（減算）	使用ポイントの選択	<ul style="list-style-type: none"> ・使用する地域ポイント種別（県・市町村の共通ポイント）を選択して利用することができること ・有効期限が近い地域ポイントを優先して利用する機能があること 	○
47			ランクアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・貯まった地域ポイント数に応じて、自動的にアカウントのランクがアップする （例）100pt：ブロンズ⇒200pt：シルバー⇒300pt：ゴールド ・ランクの有効期限を設定できる ・アプリ上で現在のリワードが表示される ・なお、有効期限が切れた際には非表示化する <p>（参考）「ランクアップ」の活用の想定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランクが高くなるほど（ブロンズ⇒シルバー⇒ゴールド）、抽選での当選確率が向上 ・ランクが高くなるほど、より高価な景品が当選、等 	○

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

No.	要件定義				必須機能
	大分類	中分類	小分類	要件	
48			抽選	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントが一定数貯まると、抽選に応募ができる ・景品が複数ある場合は、応募時に景品を選択することができる ・応募時に利用者の名前・発送先の住所等を確認し、当選者に対して自治体・事務局等から直接郵送する ・なお、有効期限が切れた抽選は非表示化する 	○
49			景品交換	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントが一定数貯まると、指定の店等で商品を交換できる ・景品が複数ある場合は、応募時に景品を選択することができる ・オンライン上で景品交換を申し込む場合は、応募時に利用者の名前・発送先の住所等を確認し、自治体・事務局等から直接郵送する ・なお、有効期限が切れた景品交換は非表示化する 	○
50			有効期限による減算	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期限が過ぎた地域ポイントについては、自動的に減算をし、残高に反映できる 	○
51	自治体・事務局向け機能	地域ポイント設定	<ul style="list-style-type: none"> ・県・市町村の共通ポイントごとに管理できること ・県・市町村の共通ポイントごとに有効期限・利用期限を設定することができること ・県・市町村の共通ポイントごとにポイント付与の上限を設定することができること 	○	

■ポイント連携機能要件一覧

別紙2

○：必須機能、△：任意機能

要件定義					
No.	大分類	中分類	小分類	要件	必須機能
52			利用者ごとの状況確認	・問合せ対応等に備え、利用者ごとの地域ポイントの利用状況を確認、集計できること	○
53	(参考) その他		費用		-
54			備考		-
55					